

講義名	コミュニケーション論			授業形態	
担当教員	佐藤 彰宣	開講期・曜日・時限	後期 火曜日 2 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生

主題と概要

近年、社会の様々な場面で「コミュニケーション」の重要性が強調されている。だが、そもそも「コミュニケーション」とは何を意味するのだろうか。本講義では、多義的な意味が包含されている「コミュニケーション」について、主として社会学の視点から検討する。具体的には、現代社会のなかでコミュニケーションのあり方がいかに成立しているのかについて、社会学の概念や理論を掲げながら考察する。

到達目標

- ・近現代社会におけるコミュニケーションの意味や仕組みを論じることができる。
- ・コミュニケーションについての社会学の概念・理論を理解し、説明することができる。
- ・コミュニケーションにまつわる社会・文化現象を社会学の視点から分析することができる。

提出課題

平常点課題については、毎回の授業内で課し、キャンパスクロスで提出を行う。なお授業日数の3分の1を超えて欠席した場合は、成績対象外とする。いずれの課題においても勤務（出勤を表記しないネット記事の書き出し・コピー）は不正行為とみなす。他の人の課題を写す/写させる行為も不正行為である。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

平常点課題として寄せられたコメント・質問を、毎回授業内で適宜紹介し、応答する。

評価の基準

成績評価は 平常点課題（30％） 定期試験（70％）によって行う。これらにおいては、授業理解度（授業で扱った概念や理論について理解・説明できているか）、分析・考察（授業で学んだ概念や理論を用いて、特定の現象の原因や仕組みを論理的に説明できているか）を問う。

履修にあたっての注意・助言他

日常生活のなかでもコミュニケーションの意味を改めて振り返って考えることや、コミュニケーションに関する情報や知識を積極的に集めておくことで、授業内容についての理解もより深まることが期待される。

教科書

.使用しない。					
---------	--	--	--	--	--

参考図書

.社会学。	長谷川公一ほか	有斐閣		9784641053892
.コミュニケーション・スタディーズ。	源辺潤（監修）	世界思想社		9784790717485

その他

適宜レジュメを配布する。上記以外の参考文献は自らのなかで別途案内する。

授業計画

- 第1回授業の導入：「コミュニケーション」とはなぜ「コミュニケーション」に注目が集まる？
予備内容：シラバスおよび参考図書などを用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分）
復習内容：授業概要について授業資料および参考図書などを用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分）
- 第2回社会におけるコミュニケーション：糸としての相互行為
予備内容：前回授業資料や参考図書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分）
復習内容：相互行為について授業資料および参考図書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分）
- 第3回公共空間における相互行為：逸脱と社会
予備内容：前回授業資料や参考図書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分）
復習内容：逸脱について授業資料および参考図書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分）
- 第4回公共空間における相互行為：プロクセメクス
予備内容：前回授業資料や参考図書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分）
復習内容：プロクセメクスについて授業資料および参考図書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分）
- 第5回公共空間における相互行為：儀礼的無関心
予備内容：前回授業資料や参考図書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分）
復習内容：儀礼的無関心について授業資料および参考図書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分）
- 第6回公共空間と雑居空間：雑居実験
予備内容：前回授業資料や参考図書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分）
復習内容：公共空間の相互行為について授業資料および参考図書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分）
- 第7回公共空間と雑居空間：雑居実験
予備内容：前回授業資料や参考図書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分）
復習内容：雑居実験について授業資料および参考図書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分）
- 第8回雑居空間と公共空間の分離：近代と都市空間
予備内容：前回授業資料や参考図書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分）
復習内容：都市空間について授業資料および参考図書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分）
- 第9回雑居空間と公共空間の分離：近代と都市空間
予備内容：前回授業資料や参考図書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分）
復習内容：雑居空間について授業資料および参考図書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分）
- 第10回都市空間における相互行為：秘密と信頼
予備内容：前回授業資料や参考図書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分）
復習内容：「秘密と信頼」について授業資料および参考図書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分）
- 第11回相互行為と自己：役割距離と社会化
予備内容：前回授業資料や参考図書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分）
復習内容：役割について授業資料および参考図書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分）
- 第12回相互行為と自己：「ひと」
予備内容：前回授業資料や参考図書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分）
復習内容：自己について授業資料および参考図書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分）
- 第13回行為と演技：ドラマトルギー
予備内容：前回授業資料や参考図書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分）
復習内容：ドラマトルギーについて授業資料および参考図書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分）
- 第14回行為と演技：役割距離
予備内容：前回授業資料や参考図書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分）
復習内容：役割距離について授業資料および参考図書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分）
- 第15回授業の総括：コミュニケーションを眺め直す視点としての社会学
予備内容：前回授業資料や参考図書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分）
復習内容：授業全体の総括として授業資料および参考図書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分）

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="checkbox"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="checkbox"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="checkbox"/> カ：実習、フィールドワーク
<input type="checkbox"/> キ：その他（A・L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本科目では、現代社会のコミュニケーションにまつわる諸現象を社会学の視点から考える。こうした視点を得ることは、卒業認定・学位授与の方針として示されている「流通科学大学の学生が卒業時に共通して身につけておくべき資質・能力」のなかでも、特に「情報収集力」「情報分析力」「課題発見力」などを養うことにつながる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

課題の提出などは、キャンパスクロスを通して行う。また授業内ではコミュニケーションの社会的意味をより分かりやすくイメージしてもらうために、レジュメだけでなく映像資料も積極的に使用する。コミュニケーションと社会がどのような関係にあるかを意識しながら、各自の内容と関連した映像資料を視聴することで、講義内容への理解がより深まることが期待される。

実務経験の有無及び活用

なし

備考

--